だ い き ぼ し せ つ せ い び じぎょう じ ぜ ん ひょうかちょうしょ

## 大規模施設整備事業 事前評価調書

いわてけんりつのうぎょうだいがっこうしせつせいびじぎょう(岩手県立農業大学校施設整備事業)

概要(やさしい版)



## 1 どんな計画なの?

岩手県立農業大学校は、岩手県で農業をがんばることで、地域のリーダーとなる人を育てるための学校です。野菜やお米の育て方だけでなく、農業に必要な知識や技術、人とのかかわり方など、いろいろなことを学びます。この施設をつくり直して、農業科学博物館という昔の農業の道具や資料を見たりできる施設とまとめることで、みんなが楽しく農業について学べる場所にしようと考えています。

## 2 どうして必要なの?

農業大学校の建物は、古くなっていて、雨がふると水がもれてしまったり、電気が止まってしまったりすることがあります。最近、なってはとても暑いのに、勉強や仕事をする部屋にエアコンがなくてたいへんです。40年以上前につくられた建物なので、今からエアコンを付けることもむずかしいです。農業科学博物館も、古くなっていて、屋根や壁を直すのにたくさんのお金がかかります。

そのため、両方の施設をまとめて新しくすることで無駄をなく しつつ、楽しく学べる場所にすることが必要です。

## 3 岩手県の考えを教えて?

いわてけんりつのうぎょうだいがっこう のうぎょう 岩手県立農業大学校は、農業をがんばることで、地域のリーダーとなる若い人たちを育てるための大切な学校です。これまでに、3,000人以上の卒業生がいます。

新しい農業大学校の建物は、今の場所につくる予定です。そこにはすでに、学生が住むところやごはんを食べるところ、畑でのたいけんがくしゅうのうぎょう へんきょう 体験学習や農業の勉強をする施設があります。新しい建物になれば、農業の勉強がもっとしやすくなるだけでなく、農業科学はくぶつかんといっぱになることで、農業に関する資料をみたり、学んだりできる場所になる予定です。これによって、農業大学校がたくさんの人にとって魅力的な場所になります。自然や周りの景色への影響も考えてつくる予定なので、この計画を進めることが良いと考えています。

ていしゅつ 提出 ほうほう **方法** 

- 郵送(手紙やハガキ)の場合

  あて先に「〒020-8570 岩手県政策企画部政策企画課」と書いて

  おく

  びたさい。住所は書かなくても大丈夫です。
- ファクス(FAX)の場合 「019-629-6229」の番号にファクスを送ってください。
- 電子メールの場合

  「AA0010@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。

**意見や**かんそう **感想の**かま **主き方** 

- ・**意見や感想の書き方は自由です(決まりはありません)。**
- ・ファクスや電子メールを使って意見や感想を提出する場合は、県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を使うと便利です。

https://www.pref.iwate.jp/public\_comment/1085836